

平成23年 春の全国交通安全運動出動式



「交通安全の誓い」を読む四街道旭幼稚園の園児を見守る参加者



警察官の制服姿の幼稚園児と記念写真を撮る森田知事と五十嵐県警本部長

春の全国交通安全運動が5月11日から20日まで実施されました。運動初日の11日、県庁1階のエントランスホールで交通事故防止活動を行う関係者約170人が参加して出動式が行われました。式には森田健作知事と五十嵐邦雄県警本部長も出席し、「交通安全県ちばの確立を目指して頑張ってください」と激励の挨拶をしました。また、四街道旭幼稚園の園児が「みんなが交通事故のない日本一安全な県にしましょう」と「交通安全の誓い」を読み上げました。県内各地の交通安全協会も期間中、街頭や交差点で交通事故防止を呼びかけました。

平成23年度第1回定例理事会・評議員会を開催

—— 交通事故根絶という命題達成に向けて ——



理事・評議員が熱心に議案審議

財団法人千葉県交通安全協会連合会は5月19日、千葉市内のホテルで平成23年度第1回定例理事会・評議員会を開催しました。会議の冒頭で県連合会の吉成儀会長が挨拶し、「日頃精力的に活動を展開してくれている皆さんに感謝申し上げます。県は平成23年度を初年度とする第9次千葉県交通安全計画を策定し、平成27年

までには交通事故死者150人以下を目標とすることとした。これを達成するため、交通安全協会として果たすべき役割も重要性を増している。新法人への移行に向けて課題も山積しているが、叡智を集め、総合的な交通事故防止活動を進め、交通事故防止という大命題に取り組んでいきたい」と述べました。続いて来賓として挨拶した県警本部の福田知幸交

通部長が、昨春秋、高齢者の自転車事故防止対策として、県連合会が企画し主催した「高齢者自転車大会」の開催と、このほど発行した『自転車事故を無くすために』の冊子刊行について言及し、その貢献に敬意を表わしました。この日の議題は、平成22年度の事業報告及び収支決算報告、役員等の改選の件、新法



祝賀会で日ごろの活動を称えられ記念品を贈られた皆さん

人移行に伴う定款の変更の件など。これらの議題について県連合会の各部から詳細な説明がなされ、慎重な審議の結果承認されました。会議終了後、今年1月の第51回交通安全全国国民運動中央大会で交通安全章緑十字金章・銀章と秋の文化の日の知事表彰を受けた方を招いての記念品贈呈と祝賀会が行われました。会では来賓として出席した坂本森男副知事、五十嵐邦雄県警本部長からお祝いの言葉をいただきました。

各地の交通安全活動ニュース



八千代 千葉英和高校でマナーアップ隊と啓発活動を行う。



千葉南 新入学児童の登校時に保護誘導活動を行い啓発する。



千葉中央 本町小学校の1年生に安全な横断の校外指導を行う。



船橋東 管内30小学校の新1年生にランドセルカバーを贈る。



習志野 大久保小学校で自転車教室を開きルールを教える。



千葉西 幸町第一小学校で横断歩道の渡り方を指導する。

各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会ボランティア活動に活用されています。



一宮 一宮中学校で新1年生を対象に自転車教室を開催する。



松戸東 6小学校8チームで36回子ども自転車大会を開催する。



鎌ヶ谷 市立第四中学校で自転車教室を開き啓発する。



市原 宮田交通公園で新入学児童の交通安全教室を開催する。



柏 豊四季の正満寺で子どもと保護者の安全教室を開く。



市川 真間川堺橋付近で自転車利用者等に反射材等を配る。



勝浦 北中学校で自転車教室を開き正しい利用法を指導する。



印西 通学路で保護誘導活動を行い児童の安全を守る。



行徳 東西線行徳駅前で自転車安全利用の啓発活動を行う。



富津 市立佐貫小学校をはじめ全小学校で通学路で指導する。



東金 市立東小学校で新1年生に歩行指導を行う。



浦安 市内さくら通りでシートベルト着用等呼びかける。



鴨川 田原小学校で模擬道路を使い自転車教室を開催する。



茂原 白子町関小学校前で新入学児童の保護誘導を行う。



松戸 管内27小学校の通学路で登校時の保護誘導を行う。

市川交通安全協会



鈴木衛会長

鈴木会長の話

「組織運営について心掛けていることは、コミュニケーションを大切にすると、ということ。相互の意思疎通をはかって皆さんの意見を聞き、それに沿うような形で物事を進めていくことが大切だと思っています。」

交通事故防止活動については、警察署のご指導を仰ぎ、自分達の住む町から一件でも交通事故を減らそうとの総意で、街頭啓発活動や広報活動を行っています。当面の課題は、財政面でのことです。当協会に限ったことではなく、他の単位協会さんと同じだと思いますが、入札に関する件など、厳しい環境に立たされているのが実情です。派手な活動をしているわけではありませんが、通信費や制服など必ず出費があり、ボランティア活動として行っているのですが、実情としては厳しいものがあります。県連合会、単位協会が歩調



左から 山崎陽子さん、竿直美さん、高木義行事務局長

高木事務局長の話

を合わせて、今後に向けた指針をきちりと定めて団結し、活動を進めていくことが大切ではないかと思えます。」

「協会の窓口が警察署の中にあるので、事務局の応接態度が注目されています。それをいつも念頭に置いて、訪れた方には「言動に注意し、親切・丁寧」な応接を心掛け、手続きなどが円滑にできるように接しております。」

市川署管内は平地がほとんどで、東京への通勤者も多く、自転車の交通事故が多発していますので「自転車事故を減少させる」を目的にした活動を警察や市と連携して行っています。幹線道路などで自転車利用者に対する啓発活動を継続的に行っています。市川市は梨の栽培が盛んな所ですので「事故なし（梨）」と名付け、梨を配る啓発活動を毎年行っています。」

『自転車事故を無くすために』

遺族・被害者、

マナーアップ隊の手記

（財）千葉県交通安全協会連合会が発行した手記の中から抜粋し、シリーズで紹介します。

私の人生を変えた自転車事故

南房総市 79歳 女性

平成19年4月10日の夕方、ゴミ出しに行ったあと、いつものように散歩をしているときでした。港に行くのに細い道を歩いていると、いきなり「ドン」と後ろから衝撃を受けたのです。

何が何だかわからないうちに前のめりに道路に倒れ、気が付くと、私の体の上には自転車ごと小学生くらいの男の子が乗っかっていたのです。起き上がろうとしたら左足に激痛が走り、起き上がることもできず救急車で病院に運ばれ、そのまま手術、入院となりました。左足の大腿骨が折れていて1ヶ月の入院となりましたので。

事故から3年以上経った今でも、私の左足には手術の時に入れられた金属が残っていて、横になると布団に金属が当たって、嫌でも事故のことを思い出してしまうのです。

事故以来、足が不自由になって、長い時間立っていることや歩く事もままならず、朝、歯を磨く時でも洗面所に寄りかからなければ歯を磨くこともできません。何をしても時間も時間がかかってしまい、こんな自分が情けなく、泣きたくなってしまうこともあります。

先日家の中で歩いているとき、何でもないところでもつまずいて転んでしま

い、腰の骨や手の骨を骨折して、また入院してしまいました。今では一日ほとんどベッドに腰掛けテレビを見ているだけの不自由な生活になってしまいました。家族にも迷惑をかけ、申し訳ない気持ちでいっぱいです。以前はどこに行くにも自転車に乗って自由に出かけることができたのですが、今では友達に会いに行くこともできません。

相手の自転車は保険を掛けていなかったそうです。補償金の工面がなかなかできなかったようで、学校で掛けた子供達の傷害保険を使って、なんとか出してもらいました。医療費をまかなえる程度でしたが、相手の苦勞もわかっていましたので、それで示談しました。相手の男の子に対しては、事故を起こしたくて起こしたわけではないので憎む気持ちはありませんが、私と同じような目にあう人がないように、自転車に乗る人は十分に注意して運転してもらいたいと思います。

最近自転車と歩いている人がぶつかる事故が多いと聞いていますが、曲がり角や狭い道など、少しでも危ないと思ったら、面倒くさがらずに自転車を降りて注意して通行してもらいたいと思います。

私は歩いて友達に会いに行くことはできませんが、生きていけば、元気でいれば、友達が来てくれて、話し合えば笑うこともできます。家にこもりっぱなしだと3日ではけてしまうとも聞いています。なるべく足を動かすようにして、不自由な生活の中でも楽しみを見つけて生きていきたいと思っています。私のような被害に遭う人が、一人でも少なくなるように願っています。

発行 財団法人千葉県交通安全協会連合会

ホームページアドレス
http://www.chiba-ankyo.or.jp

千葉市美浜区浜田2丁目1番
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
電話 043-271-8481

交通ルールを守って
つながる笑顔

